

自己評価

保育者5名 支援員2名

	項目	評価の視点及び対策方法	○	△	×
施設	施設管理 環境衛生	1.保育室・園庭・トイレ等の掃除、整理整頓はいきとどいているか、また、気づいたときに自分から取り組んだか	57%	43%	0%
		2.室内照度、室温、換気は適切だったか、また室温計等をこまめに確認したか	71%	29%	0%
		3.施設の備品は大切に用い、遊具・用具の配置は適切だったか、その都度、老朽化、劣化、破損などないか確認しているか	86%	14%	0%
	安全管理	4.園児の事故（与薬の誤りや怪我、食事の提供の仕方等）予防対策が安全だったか	57%	43%	0%
		5.怪我の対応、発病後の対応は適切だったか	57%	43%	0%
		6.園舎内外の安全点検及びその対応が適切に出来ていたか、また他保育者と共有できたか(目視・触診・打診)	100%	0%	0%
	危機管理	7.感染症対策をとっていたか	100%	0%	0%
		8.児童虐待防止策を講じていたか ※園児の視診、保護者との会話など	86%	14%	0%
		9.不審者対策を講じていたか ※園児「いかのおすし」のおさらい ※職員合言葉「先生達は礼拝堂に集まって下さい」	100%	0%	0%
	避難訓練	10.マニュアルに沿った行動がとれたか	86%	14%	0%
		11.課題（避難経路等）意識を持って行動できたか	86%	14%	0%
保育	保育課程等	12.月、週日案の保育計画・課程・内容は適切だったか	100%	0%	0%
		13.保育の振り返り、その日の子どもの姿を保育者間で共有できたか	71%	29%	0%
	保育準備	14.主活動に対しての準備は十分にできていたか、また、早めに準備に取り掛かれたか等	86%	14%	0%
		15.子どもの発達や生活を見通し、季節の変化、子どもの興味関心に応じた環境構成できたか等	71%	29%	0%
	保育の実際	16.個々に合った保育、支援が出来ていたか（言葉遣いは適切だったか、子どもの人権を尊重した関わりが出来ていたか）等	43%	57%	0%
		17.子どもの活動がより豊かになるように子どもの発想を柔軟に取り入れ、活動の展開に応じて環境の再構成など工夫できたか	71%	29%	0%
		18.一人ひとりの子どもの発達課題について見通しを持って保育をしているか	71%	29%	0%
		19.子どもの話をよく聞き、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推測して受け止め、信頼関係をきずいているか	71%	29%	0%
		20.禁止語を不用意に用いないようにしているか	100%	0%	0%
		21.子どもとの保育を楽しんだり、喜んだり、悩んだりする中でやりがいを感じているか	100%	0%	0%
		22.保育者間で子どもの情報を共有できたか、また、共有する時間を持つことができたか	71%	29%	0%
		23.他職員と建設的な意見を出しあい、連携を取り、協調ある体勢をとることができたか	100%	0%	0%
	保護者との連携	24.クラス便りなどで、保育実践の内容や意図、子どもの様子をわかりやすく伝える工夫をしているか	100%	0%	0%
		25.親しくなったからといって友だちのような話し方をしていないか	100%	0%	0%
		26.保護者からのクレームがあった場合は、謙虚にその話を聞き、園長、主任等報告、相談していたか	100%	0%	0%
職員	組織管理	27.仕事の分担を、自覚を持って適切に遂行したか	100%	0%	0%
		28.自分の仕事以外でも、他の職員と協力したり、声を掛け合って進めていったか	100%	0%	0%
	保育事務	29.提出物を期限内に提出したか。また、未提出物はないか	100%	0%	0%
		30.必要十分な記述がされているか。また、不適切な言葉は使用されていないか	100%	0%	0%
	勤務	31.規律を守った態度で職務に臨んでいるか。時間を大切に遅刻をしていないか等	100%	0%	0%

職員	勤務	32,誠実にこどもと関わっているか	100%	0%	0%
	身だしなみ	33,保育にふさわしい清潔な服装・髪型を努めているか。	100%	0%	0%
	環境衛生	34,保育室、園舎内の掃除に努めているか。また整理整頓に努めているか等	100%	0%	0%
		35,汚物処理を適切に行っているか	100%	0%	0%
	事故・事件	36,事故、苦情があった時に適切に処理をしていたか等	100%	0%	0%
	他機関との連携	37,他の行政や教育機関、療育、医療機関との連携をはかるべく努力したか	71%	29%	0%
研修	園内研修	38,園内での研修に、問題意識を持ち、向上心を持ち、積極的に努めたか	86%	14%	0%
	日々の礼拝	39,保育の中で日々の礼拝やお祈り・讃美歌を大切に子どもたちと感謝出来たか	100%	0%	0%
		40,キリスト教保育を理解しその実践に努めたか（キ保連誌を読んでいるか）	86%	14%	0%
	園外研修	41,園外研修に積極的に取り組み、職員間で共有し、保育実践に活かしたか	29%	29%	42%
	自己研鑽	42,日常的に、自ら進んで講演会参加や専門書等を読んで、実践に活かしたか	29%	71%	0%
総合	*上記課題についての改善点を記入 ◎子供達一人ひとりの課題を明確にして、保育に取り入れていけるよう日々考えていきたい。◎行政や教育、療育機関との連携が少なく感じたので園以外での様子を聞きながら、ずれが大きくならないようにしたい。また、園での様子を保護者に伝えながら色々な機関につなげていけるようにしたい。 ◎行事に向けての練習が多くなり、遊んだり、ひらがなを学ぶ時間を保育に取り入れることが少なかった。子供達の様子を見ながら計画するべきであった。◎子供達の気持ちの切り替えがうまくいかない時や保育者にゆとりがないと言葉遣いが荒くなることがあった。威圧を与えない伝え方を心掛けたい。気持ちを受け止めて褒めることだけでは難しいと感じた。◎行事の準備や衣装の確認など他の先生に任せてしまうことが多かったので、先のことを考え一緒に準備ができるよう動きたい。◎専門書等をじっくり読む時間がなかったので、時間を作ってインプットアウトプットできるよう心掛けたい。◎新たなアレルギーの子に関して、誤配は無かったが、調理員や保護者、他保育者と何度も打ち合わせを行った。他のアレルギー児に関しても引き続き気を付けていきたい。◎突然の発熱の子も多く、もう少し早めに気づいてあげべきだったということが何度かあった。子供達とコミュニケーションをとりつつ視診も気がけていきたい。◎行事前にしか掃除をしない箇所があるので日々気がけていきたい。寒暖差が激しい時に、室内の温度が低すぎてもエアコン調整しなかった。その後、風邪症状の子どもが増えたので温度調整の必要性も感じた。◎外部から遊具腐食の指摘があった。もっと細かくチェックしていきたい。◎アレルギー児が増えたり、他のクラスに入室もあるのでその都度声をかけあい提供するようにしたい。◎園内外の研修への参加が少なかったので進んで参加できるよう心掛けたい。◎保育室や用具倉庫などの日々の整理整頓・掃除は毎日行っているものの、埃や窓の汚れが隅に溜まっているので意識して片付け等習慣化していきたい。◎他の保育者や子供達の考えや思いを尊重しながらも、つい声かけをしすぎたり、十分に待ってあげられなかった。◎子ども様子や対応の仕方をなかなか時間をかけて振り返りすることができなかったが、疑問に思ったことや、今のはどうだったか？などはその都度尋ねて話しをするよう心がけました。◎支援の必要な子供達へは声かけが多くなってしまい、周りの子供達へも影響があったかもと感じた点がある。見守ることも大切だと感じさせられた。そして支援の難しさを感じた。◎園で過ごす時間が長くなっている子供達なので預かりの時間も大切な時間だということをしっかり意識して取り組まねばと思うが、マンネリ化している現状もある。残暑が厳しく、外遊びの時間を考えたり、ゴロゴロタイムを運動会まで取り入れるなど気候も考えさせられた。◎遊びの内容も何が集中して楽しめるか、人数にあっているかなど他保育者と話し合い、工夫した。預かり時間はリラックスタイムでもあり、自由なこともあり、子供達をまとめるには保育者の連携があり成功するものだと感じた。				

数字の欄に記入 ○できた △課題が残った ×できなかった

*△、×はその内容を総合の欄に記述すること